

(様式 9)

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名 盛岡玉山地域福祉事業所

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0		
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1		個々の事柄に配慮し配置している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2		玄関のくつ脱ぎ場は一段足して低くしている	室内の仕切りはつまづかないように改善した。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	3		休日の出勤日、時間がいよほどが連絡ノートや回覧を活用	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2			意見をもとに改善について話し合い対応している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3	1		今後検討していく
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		7			早急に文書していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	4			研修計画をもとに必要な研修を行っていく。
適切 な 支 持	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1			月1回のワーカー会議。毎日のミーティングをもとに作成している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3		季節に応じて内容を検討している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		学校から渡ったワークシートを中心に個々に合わせた課題に取り組んでいる	

取り組んでいる

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
援 の 提 供	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		計画作成後、全職員で確認している。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7				
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4		帰る時間が異なる職員には、翌出勤時に伝えている。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7				
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1			
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	2			児童の様子を見ながら支援を行う。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1			
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6		1	各学校より年間計画の他、日ごとの予定や変更なども連絡をいれている。	トラブルに対しては速攻対応を心がけている。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3	1	医自タアア見は今のところはないが希望があれば	時は、適正に対応していく。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	2		今後、検討していく。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5	1	今のところ支援児童はいないが数年後には対応をしていく	これから必要になると思う。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助産や研修を受けているか	1	5	1		今後検討していく。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		4	3		今後検討していく。
	27 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		6	1		今後検討していく。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				今後も継続していく。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	1		年数回を目録に検討していく。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		利用開始時やモニタリング時など必ず添って対応している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		私達で対応できる部分は対応しているが対応が難しい場合は専門的な機関に相談	私達も研修等で知識を高めていこうと思う。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	5			年々3回の保護者交流会を予定している
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		その日のうちに保護者に状況と対応についていぬいに説明している。	苦情の内容を全職員で共有し原因や対応などを話し合う。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		毎月1回おたよりを発行し、児童の様子を伝えている。	
	35	個人情報に十分注意しているか	7				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		絵カードやサインで伝えている。	
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	3			今後検討していく。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2			今後、不足している部分を補っていく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		3	児童と一緒に訓練を行う。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1			今後も継続していく
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2			全職員に周知していく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2			対象となる児童がいる場合は医師の指示書に基づいて対応していく
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1		毎日の会議時や毎日のミーティングで	

確認